

## 令和4年度 講座実施報告書

講座の名称	ネット社会の子ども・若者の性被害を防ぐために(女性フォーラム共催講座)				
講座の目的	スマートフォンの普及と共に子どもや若者が SNS を通じて様々な性暴力・性被害をうけたり、性風俗産業に利用されるという問題が深刻化しています。被害者から相談をうけながら問題解決のために積極的な活動を続けている NPO 法人「ぱっぷす」から講師をお招きして、現状の問題点を伺うと同時に、被害を防ぐために何が必要か学ぶ。				
募集対象	市内在住・在勤・在学の方				
定員	30 名	申込人数	16 名	当日参加人数	15 名
開催場所	上尾市プラザ22 会議室				
日時	2 月 25 日(土)13:30～15:30				
講師	金尻カズナさん NPO 法人ぱっぷす(ポルノ被害と性暴力を考える会)理事長				
開催内容	<p>ぱっぷすが取り組んできた性暴力の実態を語っていただき、最近増えたという、業者が関わっていない個人のやり取りで起こる被害、映像削除作業の実態の効果など、支援の立場からの対処法と国や警察の対応の現状について学びました。</p> <p>SNS での手軽な出逢いで、気づくと親密な関係になっていると感じてしまうことが多くあります。グルーミング作用により、実際は性的搾取、性暴力を受けても被害を受けても声を出せず繰り返しの被害になることさえあります。子どもや若者の廻りにいる大人たちに出来ることを学びました。</p>				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況など具体的な内容をもとに説明いただき、ニュースなどで目にしたテーマについて理解を深めることが出来た。</li> <li>・性的搾取の現状と性的搾取がのさばる社会的要因、社会の無関心、法的にきちんと対応しないと、この手の被害は無ならないため法規制を望む。</li> <li>・加害者に対する対応が必要である。</li> <li>・かけ離れた問題ではなく、身近に迫っていることを痛感した。一度も会っていない人に親しみを感じてしまう感覚は理解できない。それが現実なら大人の責任として、ネット社会の現状を伝えること、孤独感を抱かぬような社会作りの必要があると感じた。</li> </ul>				

【チラシ】

上尾市男女共同参画推進センター・女性フォーラムあけおこ部

### ネット社会の子ども・若者への性被害を防ぐために

スマートフォンの普及と共に子どもや若者が SNS を通じて様々な性暴力・性被害をうけたり、性風俗産業に利用されるという問題が深刻化しています。被害者から相談をうけながら問題解決のために積極的な活動を続けている NPO 法人「ぱっぷす」の金尻氏を講師にお招きして、現状の問題点を伺うと同時に、被害を防ぐために何が必要か、一緒に考えましょう。ぜひ、ご参加ください！

\*\*\*\*\*

＊日時：令和5年2月25日(土) 午後1時半～3時半

＊場所：上尾市プラザ22 会議室(上尾駅西口・徒歩2分)

＊講師：金尻カズナさん ～NPO 法人ぱっぷす理事長  
(ポルノ被害と性暴力を考える会)

【講師プロフィール】  
2004年からマルチメディアを含むポルノ被害の被害者を支援する活動を始め、2011年には、AV出演や性産業で困った問題に直面された方への相談支援、リベンジポルノ・子どもポルノの被害相談支援等「デジタル性暴力」をめぐる相談支援活動に携わっている。

＊定員：30名(先着順)

＊参加費：無料

＊申込み先：上尾市男女共同参画推進センター  
TEL 048-778-5111  
FAX 048-778-5112

＊申込受付：令和5年2月1日(水)から電話受付



【講座の様子】

